

KOCHI 2018 ROTARY 2019 CLUB SINCE 1937



週報



Weekly report 第3358回

2018年7月31日

2018年8月7日発行

● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。異常な気象が続いています。私の幼いころ、30℃を超したら、今日は暑いと言っていた記憶があります。今と10℃違うと言われると、本当にそうだったのかなと不思議に思っていると、今度は台風が今まで見たことのないようなルートで、進んできました。全く異例のコースです。



異例なことは、今、世の中でもたくさん起こっています。最近は何故かスポーツと教育の世界で不祥事が多くあります。相撲、レスリング、アメリカンフットボール、今回はボクシングが騒がれています。教育では政治資金問題、裏口入学、接待、森友・加計学園。多くの方が引責辞任をされていますが、これらは権力と関係している

のが見えてきます。リーダーシップや世の中を変えていく力が、大きく分けて2種類あるとすれば、権力と影響力かなと思います。

先日、世界の強いリーダーのバックには軍事力、経済力と人口があるとお話しましたが、軍事力は武力、経済力はお金、人口はその両方を支える数の権力。その権力に対して影響力という力が、今回バリー・ラシンさんがおっしゃる「インスピレーション」です。ロータリーが素晴らしい影響力（インスピレーション）を持って、少しでも地域社会をリードしていこう、これが今年の課題です。

桑原ガバナーは先ほど、このインスピレーションを起爆剤（強い影響力）という言葉で表現されました。なるほどな、起爆剤になることが我々にとって、一つの目標かなと思いました。今日は、桑原ガバナーのお話をじっくり聞かせていただく会にしたいと思います。



■本日のプログラム [8月7日]

ゲストスピーチ

高知労働局雇用環境均等室
雇用環境改善・均等推進管理官
矢野 毅氏

「高知県における雇用環境の状況と働き方改革」

会 長	横 田 英 毅
副 会 長	大 久 保 千 堯
幹 事	中 島 和 代
副 幹 事	中 澤 陽 一
会報責任者	武 樋 泰 臣

● **ロータリーソング** 「四つのテスト」

● **今週のピアノ曲** 「トロイメライ」 ピアノ演奏：宮地公美子会員

● **来訪ロータリアン**

第2670地区ガバナー	桑原征一氏 (新居浜RC)
高知第2分区ガバナー補佐	大杉幸雄氏 (中村RC)
随行人員	石川博敏氏 (新居浜RC)
高知ロイヤルRC	西川義章氏



● 桑原征一ガバナーとバナーの交換を行いました。



● **ゲストスピーチ**

ガバナーアドレス

第2670地区ガバナー 桑原 征一 氏 (新居浜RC)

皆さん、こんにちは。歴史と伝統のある高知RCの例会に訪問させていただき、大変光栄であると同時にいささか緊張しています。と申しますのも、大先輩である関パストガバナーがそこに控えておられますので、私はならまれたカエルのような状態です。



高知RCの皆さまは、歴史と伝統のある中で、2670地区を引っ張っていただいておりますことに関して、心から御礼申し上げたいと思います。

本年度は、国際奉仕委員会に筒井様、高野様、ロータリー財団に山崎様、地区の方でご活躍をいただいています。本当にお世話になっていることを、改めて厚く御礼申し上げます。

私、愛媛第1分区、新居浜RCに所属しています、2018-19年度、第2670地区ガバナーを仰せつかりました桑原征一でございます。どうぞよろしくお願ひ申し上げたいと思います。

本年度の国際ロータリーのバリー・ラシン会長は「BE THE INSPIRATION インスピレーションになろう」というテーマを掲げられました。最初、このインスピレーションになろうという言葉聞いたときには、私の英語力ではひらめきといったことしか思い浮かびませんでした。ひらめきになろうとは、一体何のことだろうと言うことから始まり、いろいろ調べました。とにかく起爆剤というか鼓舞する。自分が先頭に立ち、周囲の方々に鼓舞して一緒に行動しようという意味だと解釈しました。

そして、私の地区のテーマを「共に考え、共に行動しよう」と決めさせていただきました。バリー・ラシン会長のテーマと同時に、私がガバナーノミニージェグネイト、ガバナーノミニー、ガバナーエレクトと約2年少々を過ごした経験を踏まえて地区方針を決めた次第です。

私は平成元年、新居浜RCの入会でございます。父親も新居浜RCのメンバーでしたので、親子2代のロータリアンです。今まで30年間ロータリアンとして生活してまいりましたが、正直言って、この30年間のロータリアンとしての経歴というものは、新居浜RCの活動だけが、ロータリークラブの活動でした。地区のことや、あるいは国際ロータリーの活動は余り重視はしていませんでした。新居浜の中で、仲良く奉仕活動ができれば、それで満足しているロータリアンでした。“井の中の蛙 大海を知らず”という状態で30年過ごしてきました。

ところが、ある日突然古井戸から引っ張り出されて、カエル1匹大海に放り出されたわけです。びっくりしました。海は本当に広がったです。またものすごく美しかった。それがロータリーという大海でした。初めてロータリークラブの良さ、素晴らしさを感じ、喜びに浸っている次第です。

先ほど、週報を見せていただきました。長期交換の方が出発されたとのことですが、先般の短期交換では、受け入れて大変お世話になりました。また短期交換も出発をされました。このような形で、長期・短期、インターアクト、ロータリーアクト、RYLA、財団関係の事業、本当にロータリーの活動というのは、素晴らしい活動をしているなど実感ははじめた次第です。

ただ、その中でもう一つ感じたのは、いろんな委員会活動を皆さん、献身的に熱心にしていただいておりますが、ほとんどの方は今までの私と同じように、横で見ている



だけという感じを受けました。もちろん、クラブの活動は奉仕と親睦ですから、どちらのメンバーの方々も大事です。地区に出向していただき委員会活動を献身的に行っていただくロータリアンの方々と、それを静かに支えていただくロータリーの方々と、この二つのロータリアンの方々が揃って初めてロータリー活動ができるということを感じた次第です。そういうところから、地区方針としての「共に考え、共に行動しよう」が思い浮かんだわけです。

バリー・ラシン会長の前進するための起爆剤というか、鼓舞するということと同時に、私としては2670地区と地区内の74クラブの一つ一つのクラブが、もっともっと力を合わせるができるんじゃないかなろうか。そうすべきじゃないかなろうかということを感じた次第です。そういうところから、このテーマを決めさせていただきました。

それと同時に、高知RCの90名を超えるメンバーの皆さま方が、やはり気持ちを一つにして、共に考え、そして共に行動するというのもう一度原点に帰るということではありませんが、そういうことを各クラブに促すということも、この中に踏まえさせていただきました。それと、国際ロータリーとクラブ、国際ロータリーと地区との関係、本当に大きな大きなネットワークがあります。ロータリーには世界120万人のメンバーのネットワーク、本当に大きなネットワークだと思います。

一番端的にお示しできるのは、やはりポリオのことであろうと思いますけれども、ポリオはロータリーが本当に今まで一生懸命力を入れ、最優先事項として取り組んできた事業です。お陰をもちまして現在のところ、アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国で、発症者数を12名か13名ぐらいに押さえ込むことに成功しています。ただし、ポリオは伝染病ですので、完全に撲滅されたことが医学的に証明されない限り、ポリオのワクチンは継続的に投与しなければなりません。現在、世界中で5億人の子どもたちがポリオワクチンを受けています。日本国内では年間180億円の予算を使って、子どもたちにワクチンを投与しています。もしこれが国際ロータリーの力、すなわち皆さま方から財団寄付金という形の浄財を使った上で、ポリオが撲滅できたら、翻って日本の180億円の予算が別の有効なものに利用できるという形で返ってくる。ということは、国際ロータリーと各クラブとの間に、大きなネットワークがあるということを感じた次第です。

ぜひ、皆さまにおかれましても、クラブの中、クラブと地区、クラブと国際ロータリー、もう一つ声を大にして申し上げたいのは、地域社会と皆さんのクラブとの共存共栄、共に考え、共に行動するというのをぜひお考えいただきたいと思っています。

先ほどの会長幹事会で横田会長をお願い申し上げました。決して、この事業がどう、あの事業がどうということをごバナーの立場で、各クラブに申し上げる権限はございません。クラブの運営はクラブが自主的に決定されることで

す。しかしながら、歴史のある伝統のクラブだからこそ、今までの事業をもう一度、地域社会と共に考え、共に行動するという形で、いいものは残し、中で改善すべきは改善するという形で取り組みをお願い申し上げたいということをお願いしました。

と申しますのは、やはり歴史と伝統のあるクラブは継続事業が多いと思います。それが決して悪いわけではありませんが、もう一度地域社会との共存共栄、共に考えることを取り組んでいただけたら、大変ありがたいと思います。それが、ひいてはロータリーの公共イメージの向上、そしてまた間接的に会員増、拡大につながっていくものだと、私は確信しています。やはり、ロータリークラブが高知市内の中で、どういう位置づけであるかということ、もう一度振り返って考えてみてもいいのではないかと思います。やはり、我々が地域社会で求められるもの、地域社会が本当に必要とする奉仕事業、それを展開しておればマスコミに報道してくださいとかお願いせずとも、マスコミの方から報道しにやってくるだろうと思います。

また、そういう活動をして、りっぱな方々の集団であれば、ぜひ私もその中にメンバーとして加えていただきたいという思いが繋がって、それが会員拡大につながると思っています。もちろんこれは、あくまで理想論かも知りません。しかしながら、本当にロータリーの良さというものを、ガバナーを拜命いたしまして2年間ほどじっくり考えました。本当にロータリーの魅力というのは何だろうと、一度皆さま方も振り返っていただきたいと思うわけです。

私も30年間ロータリアンとして過ごしてまいりました。途中、やめようと思ったことは一度もありません。皆さま方も多分そうだと思います。伝統のある高知RCに入会して、やめようと思った方は、ほとんどおられないと思います。また、このロータリークラブの運動が1905年から、日本の東京RCからはもうすぐ100年を迎えます。この100年間以上にわたりまして、ロータリークラブが継続している。また、減ったとは言いつながりながら会員の皆さんもこういう形で、大勢お集まりいただける。そこには、やはり何か魅力があるから集まってくると思います。何も魅力もなければ、皆さま方も決してロータリークラブに入られないわけです。そのロータリーの魅力というのは一体何だろうと考えてみると、やはり、言葉の使い方が非常に難しいですけど、質の高い、高潔性ある、本当に素晴らしいメンバーの皆さま方とこういう形で交流ができる。親睦を深めることができる。そしてその中で、なおさら奉仕活動ができる。世の中、地域のために役に立つことができる。この魅力が、私はロータリーの魅力ではなかならうかと思っています。これが原点だろうと思います。

先ほど、四国の2670地区の各委員会の委員の皆さま方が、本当に献身的に努力をなさっていただいておりますと申し上げました。そういう方々全員ではありませんが、何人かの方に、なぜあなたはそこまで一生懸命奉仕活動ができるの

ですかとお尋ねすると、もう私はやめたい、やめたいと言いながら7年やってる、10年やってる方々がおられるわけです。そうしますと、やはりやって楽しんでと言われました。本当にお忙しい中で、皆さん方お仕事を持たれた中で、長期交換にしる短期交換にしる、あるいはRYLAにしる、ローターアクト、インターアクト、いろんな委員会活動をなさっているわけです。やって楽しんでですと。正直申し上げて、腹の底から幸せ感というか充実感というか、そういうものが委員会活動をやっている中で湧いてきます。ということをおっしゃった方が何人かおられました。

先ほどの会長幹事会で横田会長と経済力が1番か2番かというお話をさせていただいたわけですが、もちろん経済力、今経済第1、お金儲けがという、それは違うだろうという話をさせていただいたわけですが。経済よりもっと大事なものがあるだろう。それと、先ほどの会長挨拶で、権力と影響力というお話をされました。権力もやっぱり、我々ロータリアンは影響力を発揮できる人材になりたい。そういう方々の集団でありたいというのが、本来のロータリーの魅力。皆さま方を引きつける魅力というのは、そういうところにあるだろうと言う具合に思った次第です。

私は、全くロータリーの勉強をせずに30年間過ぎてまいりました。従いまして、ロータリーの理論的な精神、理想とかロータリーの歴史とか、誰が何年にどうしたこうした。あるいは規定審議会の細かい規定がどうじゃこうじゃということにつきましては、全く勉強不足です。これらのことは、私じゃなしに他の人に聞いていただきたいと思います。もし、何でしたら日本事務局で聞いて、お答えすることはできますけども、ロータリーの理論的なことについては、十分勉強はできておりませんけれども、やはりロータリーの魅力と言いますか、人間的なそういうことについては、これは世の中、古今東西どこも、この原理原則は変わらないのじゃないかなと。また、それは人間として変えてはならないものだという具合に認識しておるわけでございます。

どうか、皆さま方におかれましても、私が決して偉そうなことをいうわけではございませんが、ロータリーの良さ、ロータリーの魅力ということをお一人お一人がもう一度噛みしめていただきましたら、素晴らしいものが出てくるだろうと思っています。それが、これからの、明日からの活力につながっていくのではないかという具合に思っています。

大変、雑ばくな十分まとまったお話はできませんでしたが、ガバナーとしてのお話にさせていただきたいと思えます。

なお、あと2点だけ、立場上ご案内させていただきます。1点目は言うまでもなく、会員増強、会員拡大です。日本は

現在3ゾーンに各地区が分かれています。サイパンやマイクロネシアが東京の方に入っているのはご承知のとおりですが、基本的に日本だけで、3つのゾーンを維持しています。ただ、このゾーンについては、会員数に応じて8年に1回改変があります。2020年には日本は2.5ゾーンに減少します。1ゾーンは大体3万5000人が標準です。3ゾーンを維持するには10万5000人の会員数が必要ですが、2018年7月現在で日本は8万8200何名で、1万6000名ほど足りません。0.5ゾーンはインドネシア、パキスタン等々から引っ張ってきて1ゾーンを形成します。

従って、ロータリーの日本委員会という非公式な組織では、8年後のゾーン改正にあたっては、もう一度日本だけで3ゾーンに復活させようというのを目標に立てています。その辺をよろしく会員増強についてご協力をお願いします。

それと、マイロータリーの登録です。現在2670地区では20%を超えたところですが、バリー・ラシン会長は今年度中に登録数50%以上にとはっばをかけています。私も7月14日の第3ゾーンの戦略セミナーで、ガバナー在職中に2670地区は50%以上にしますと大見栄をきってまいりました。高知RCは35%ぐらいだということで、地区平均よりは多いわけですが、ぜひ皆さま方のご理解を賜り、本年度中にマイロータリーの登録を50%以上をお願い申し上げたいと思えます。

この2点を、国際ロータリーから公式訪問のときをお願いしてまいれと言われたことです。どうかよろしく願います。

私はこの1年間、地区内で委員会の活動に対しまして、全面的にバックアップをしたいと思っております。各委員会の活動に対して、できる限りのご支援を申し上げたい。委員会活動がやりやすい地区というものを、これから模索していきたいと思っています。それと同時に、他のロータリアンの方々にもぜひこの委員会活動、地区の活動にご理解とご支援を賜りますように。地区の行事にご協力を賜りますように。またできるだけ多くの方々が委員会活動を通じて、地区の行事に関わっていただきますように、広く広くそれを広めていきたい。地区とクラブのそういう関係をできるだけ構築していきたい。そのお手伝いをさせていただきたい。地区が各クラブと共に歩める、共に考える、開放的で一緒に頑張れる、そういう地区になれるようにというのが、私のガバナーとしての抱負です。

ご理解とご支援をお願い申し上げまして、ガバナーとしてのご挨拶に代えさせていただきます。どうもありがとうございました。

● 幹事報告

- ・8月のロータリーレートは1ドル112円です。
- ・仁淀RCより、恒例のアユの会の案内がきています。8月24日までに出欠の記入をお願いします。
- ・本日の集合写真は、庭で撮ります。



国際ロータリー第2670地区2018-2019年度 高知ロータリークラブ 桑原 征一 ガバナー公式訪問例会 2018年7月31日 三翠園ホテルにて

◇ 例 会 変 更 ◇

高知南RC	8月 9日	休会〈盆休み〉(阪)	高知中央RC	8月 9日	休会〈盆休み〉(城)
高知西RC	8月10日	休会〈盆休み〉(三)	高知北RC	8月13日	休会〈盆休み〉(三)
高知RC	8月14日	休会〈盆休み〉(三)	高知ロイヤルRC	8月14日	休会〈盆休み〉(旭)
高知東RC	8月15日	休会〈盆休み〉(阪)	高知ロイヤルRC	8月21日	ロータリー休日(旭)
高知東RC	8月22日	時間変更例会(阪)	高知南RC	8月23日	ロータリー休日(阪)
高知中央RC	8月23日	夜間例会(城)	高知北RC	8月27日	創立記念夜間例会(三)
高知南RC	8月30日	夜間例会(阪)	高知北RC	9月 3日	月見夜間例会(三)
高知中央RC	9月 6日	ロータリー休日(城)	高知ロイヤルRC	9月11日	月見夜間例会(旭)
高知中央RC	9月13日	月見夜間例会(城)	高知ロイヤルRC	9月18日	ロータリー休日(旭)
高知南RC	9月20日	ロータリー休日(阪)	高知中央RC	9月20日	職場例会(城)
高知ロイヤルRC	9月25日	ロータリー休日(旭)	高知西RC	9月28日	創立記念夜間例会(三)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

😊 ニコニコ箱

- 桑原 征一 ガバナー 本日はお世話になります。
- 西川 義章 (高知ロイヤルRC) 本日はメイクさせていただきありがとうございます。併せて、写真撮影をご用意いただき、重ねてありがとうございます。桑原ガバナー、横田会長ばんざい!
- 横田 英毅 } 本日は、桑原ガバナー、大杉ガバナー補佐、随員の石川様、高知RCにご来訪いただきありがとうございます。
中島 和代 } した。まだまだ暑い中、お忙しい日々が続くと存じますが、お身体にお気を付けてご活躍くださいますよう、ご祈念いたしております。
- 高野 一郎 先週より、三女が短期交換留学に行っております。ご尽力いただきました中村委員長、会長、幹事殿、また皆さまからの温かいご支援に深く感謝申し上げます。
- 森本 道義 先日、妻の誕生日に際し、すてきなお花を頂きまして、誠にありがとうございます。
- 西山 彰一 本日、とても美しいお花が届きました。家内の誕生日の記念となりました。感謝の気持ちのしるしとして。
- 野村 茂 先日は、妻の誕生日にすてきな観葉植物の鉢植えを贈ってくださいまして、誠にありがとうございました。メキシコ産の蘭の鉢植えでした。

🌸 8月のお祝い

- (会員誕生日) 森本 征彦 佐竹 新市 中澤 清一
川添 昇 武樋 泰臣 北澤 和彦 各会員
- (配偶者誕生日) 田岡 理穂 中林 明美 松崎 里佳 南 順文
澁谷 麻紀 竹下 昭子 武者久美子 各会員配偶者
- (結婚記念日) 出来 輝喜 会員

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
7月31日	(-)92	57	20	11	77.27
7月17日	(-)92	67	7	14	92.05

● 累計額 [7月31日現在]

ニコニコ箱	220,500 円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	59,178 円	ポリオ募金	47,600 円
-------	-----------	--------------------------------	----------	-------	----------

■ 次週のプログラム [8 月 14 日]

休会(盆休み)

◆ 8月21日のプログラム

会員スピーチ
森 由枝 会員
「平成30年5月10日のノンフィクション」

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
HPアドレス http://www.221.ne.jp/kochirc/